

日本の知恵、  
プラスチックの知恵



国立国会図書館蔵

# 蔀戸

しとみど

美しい庇になる、機能的な日除け

陰翳の美しさを尊ぶ建具として、奈良時代末期から平安時代の神殿造りなどの建造物に多用された蔀戸。「蔀」の語源には日除けの意味があり、上下2枚の格子戸になっていて、上は軒先に吊り下げ、下は柱間に差し込んで、日差しをさえぎり、風雨を防ぎます。

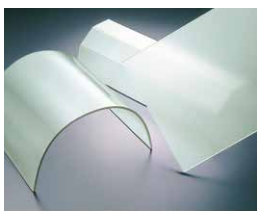
現在でも古い町家の店先には、蔀戸を表に向けて下げて日除けにし、その下には床机や縁台を置いて道行く人々が休めるようなスペースに活用しているところもあります。

この機能的な蔀戸のように、住友ベークライトのポリカエースは、従来のプラスチックにはない特性を持つエンジニアリング・プラスチック。従来の産業・住宅・工業デザイン分野だけではなく、人々の暮らしを楽しく、快適にするアメニティー資材としても活躍しています。

## ポリカエース®

熱線カットグレード

従来のプラスチックが持ち得なかった特性を備えたエンジニアリング・プラスチック。住宅・建築、工業プロダクツなど、幅広い分野で、その資質を活かすことができる素材です。



プラスチックのパイオニア

住友ベークライト株式会社

産業機能性材料営業本部

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目5番8号 天王洲パークサイドビル  
TEL:03-5462-4111 FAX:03-5462-4873 <https://www.sumibe.co.jp>

